

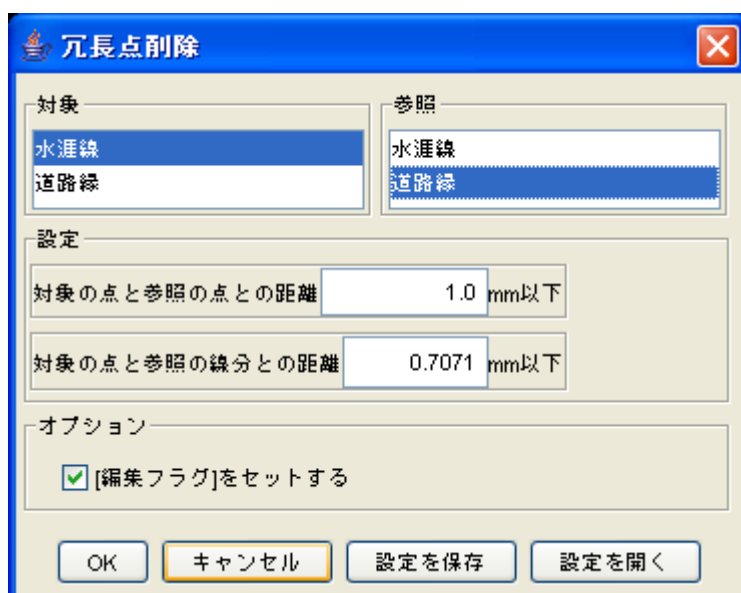
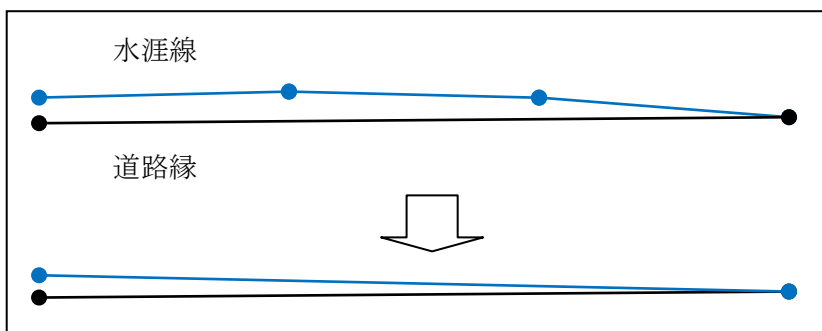
## 1. XMLファイルへ変換 2

メニュー[基盤地図情報]-[XML ファイルへ変換 2]のオプション「追加・変更された地物のみ出力する」で、「道路域分割線」など「種別」がない地物について、変更の有無にかかわらず出力する問題を修正しました。

## 2. 冗長点削除

新メニュー[一括処理]-[冗長点削除]を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。

冗長な点を削除します。例えば、水涯線と道路縁の線が一致していなければならない箇所で、水涯線に余分な点がある場合、その余分な点を削除します。



### 【対象の点と参照の点との距離】

参照の線分の始点と終点から、対象の線分の点までの最大距離を指定します。0.0 以上を指定してください。

### 【対象の点と参照の線分との距離】

参照の線分と対象の削除する点との距離の最大値を指定します。0.0 以上を指定してください。

### 【編集フラグ】をセットする

点を削除した地物について「編集フラグ」を 1 にします。

次のような処理を行います。

- ① 参照の面と線の地物のすべての線分に注目します。
- ② 線分の始点と終点(下図では B)について、「対象の点と参照の点との距離」より近い点(下図では A)を対象の線と面について探します。始点あるいは終点のどちらかに近い対象の点がなければ、処理を終了します。
- ③ 始点と終点から近い対象の点が同じ地物(面か線)の場合で、その間に点(数では C)があり、かつその点から始点と終点を結ぶ線との距離が「大正点と参照の線分との距離」より小さい場合、その対象の点を削除します。

